

「ベーチェット病の治療の最近の進歩と 日常生活へのインパクト」

繰り返し起こる口内炎や皮膚症状、眼症状など複数の症状が出現することのあるベーチェット病。診断に時間がかかった・症状がいろいろで心配との相談が多い疾患です。

今回は、ベーチェット病研究班の班員である廣畑俊成先生を岐阜にお迎えし、ベーチェット病治療の最前線について、ご講演いただきます。大変貴重な機会です。

ベーチェット病の患者様・ご家族・支援者の方など、ぜひご参加ください。

講師：廣畑 俊成先生

信原病院 リウマチ科

帝京大学医学部附属病院リウマチ・膠原病内科

ベーチェット病研究班班員

日時：令和元年 10月 6日(日)

13:00～	受付
13:30～15:00	講演
15:00～15:30	質疑応答
15:40～16:10	交流会

参加無料

事前申込み
いりません

場所：岐阜産業会館 5階（岐阜市六条南 2-11-1） ※地図は裏面にあります

講師略歴



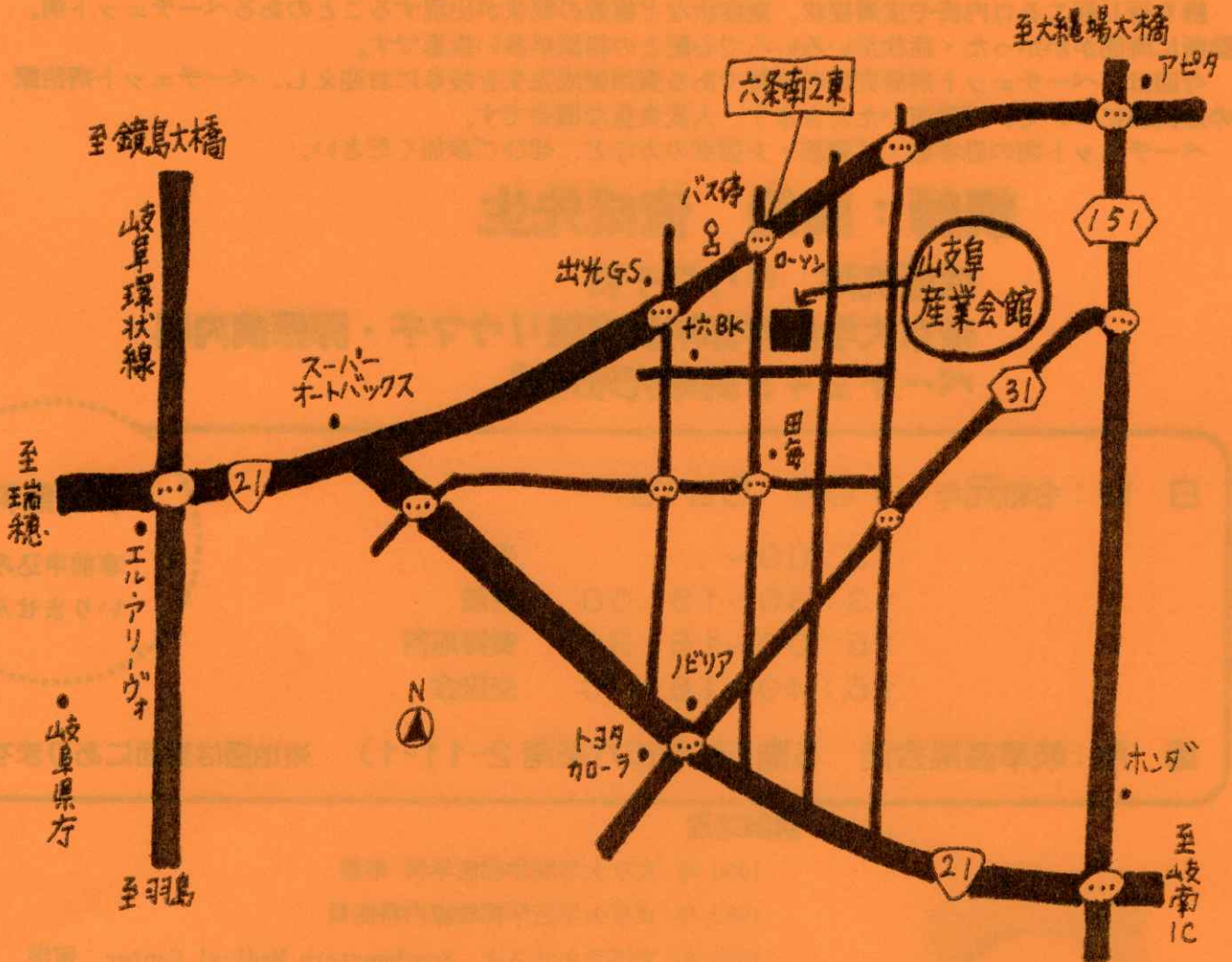
1980年 東京大学医学部医学科 卒業
 1982年 東京大学医学部物療内科医員
 1986年 米国テキサス大 Southwestern Medical Center 留学
 1989年 東京大学医学部物療内科 助手
 1992年 帝京大学医学部第2内科 講師
 1996年 帝京大学医学部内科 助教授
 2006年 北里大学医学部膠原病・感染内科 主任教授
 2017年 ～信原病院 副院長、帝京大学医学部客員教授、
 北里大学客員教授

【主催・問合せ先】 難病生きがいサポートセンター

TEL/FAX 058-214-8733 Eメール gifunanbyo.kng@gifu.email.ne.jp

【 岐阜産業会館 】

岐阜市六条南2丁目11-1



TEL: 058-214-8750 FAX: 058-214-8750